



生態系に配慮した再資源化技術「タイヒシャトル工法」による、骨材製造過程で発生する脱水ケーキと伐採材の有効利用

The Using Method of Industrial Waste for Forest Ecosystem by the Recycle Technology, "Taihi-Shuttle"

(株)大林組
Obayashi Corp.

概要

建設業では、アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊の再資源化が進んでいる。今後は、リサイクル率の低い建設発生木材、建設混合廃棄物、建設汚泥等の再資源化を推進することが求められる。

本プロジェクトでは、産業廃棄物となる脱水ケーキと工事区域内で発生した伐採材等の有機資材を原料として混合・発酵することで、良質な緑化用土の製造を実現した。さらに、製造した緑化用土を造成跡地の植生復元に利用することで、新規に調達する植生基盤材の量を節減することができた。

本技術は、建設副産物の再生利用の可能性とその利用用途との合理的なマッチングに課題を見出し、原位置において資源循環を成立させるものである。

Summary

The characteristic of construction waste recycling technology in this project is changing the dehydrated mud and biomass to the high quality soil for greening by fermentation. We have succeeded in increasing green areas and decreasing the amount of construction waste with this technology. This method is very effective for the restoration of forest ecosystem and the effective utilization of resources.

環境賞
Environmental Award

Iグループ
(土木技術・システムを開発・運用し、良好な環境の保全・創造に貢献した画期的な業績およびプロジェクト)